

平成24年度八王子市立中学校使用教科用図書調査研究報告書（選定資料作成委員会）

種目 社会(公民的分野) (1/2枚目)

調査の観点	発行者名	東京書籍	教育出版	清水書院	帝国書院	日本文教出版	自由社	育鵬社
1 内容 (1)発達段階に即している (2)興味・関心を引き出す配慮 (3)本市の学力の実態へ配慮		・学習内容に即したイラストや写真・図を多用し、分かりやすい誌面構成になっている。また、全体的に色使いも豊富である。 ・キャラクターに学習の進行役をさせ、ねらいを明確にし、生徒の興味・関心を引き出している。	・学習内容に即したイラストや写真・図を多用し、分かりやすい誌面構成になっている。また、全体的に色使いも豊富である。 ・キャラクターに学習の進行役をさせ、ねらいを明確にし、生徒の興味・関心を引き出している。	・学習内容に即したイラストや写真・図を多用し、分かりやすい誌面構成になっている。また、色使いは一般的である。 ・導入部でねらいを明確にし、生徒の興味・関心を引き出している。	・学習内容に即したイラストや写真・図を多用し、分かりやすい誌面構成になっている。また、色使いは一般的である。 ・導入部でねらいを明確にし、生徒の興味・関心を引き出している。	・学習内容に即したイラストや写真・図を多用し、分かりやすい誌面構成になっている。また、色使いも豊富である。 ・キャラクターに学習の進行役をさせ、ねらいを明確にし、生徒の興味・関心を引き出している。	・学習内容に即したイラストや写真・図を使用している。また、色使いは一般的である。 ・導入部でねらいを明確にし、生徒の興味・関心を引き出している。	・学習内容に即したイラストや写真・図を使用し、分かりやすい誌面構成になっている。また、色使いも豊富である。 ・キャラクターに学習の進行役をさせ、ねらいを明確にし、生徒の興味・関心を引き出している。
2 構成及び分量 (1)内容の組織配列、発展的記述 (2)発達段階に配慮した分量 (3)基本事項の押さえと補充教材 (4)発展教材への配慮		・政治から経済へのながれで、量的に適量である。 ・学習のまとめとして、各章(大項目)ごとに学習内容と重要語句の整理があり、発展的な学習課題も提示されている。 ・巻末に現代史年表、憲法及び法令集、用語解説があり、補充教材は充実している。 ・「公民にチャレンジ」等の特設ページを設け、発展学習につなげている。	・政治から経済へのながれで、量的に適量である。 ・学習のまとめとして、各章(大項目)ごとに学習内容と重要語句の整理があり、発展的な学習課題も提示されている。 ・巻頭に現代史年表、巻末に憲法及び法令集と用語解説があり、補充教材は充実している。 ・「読んで深く考えよう」等の特設ページを設け、発展学習につなげている。	・政治から経済へのながれで、量的に適量である。 ・各編(大項目)ごとの学習のまとめは設けられていない。 ・巻末に憲法及び法令集と現代史年表があるが、用語解説は設けられていない。 ・「公民ファイル」という特設ページで発展的学習につなげている。	・政治から経済へのながれで、量的に適量である。 ・学習のまとめとして、各章(中項目)ごとに学習内容と重要語句の整理があり、発展的な学習課題も提示されている。 ・巻末に憲法及び法令集、文中に現代史年表があるが、用語解説は設けられていない。 ・「ステップアップ」等の特設ページを設け、発展的学習につなげている。	・政治から経済へのながれで、量的に適量である。 ・学習のまとめとして、各章(中項目)ごとに学習内容と重要語句の整理があり、発展的な学習課題も提示されている。 ・巻頭に現代史年表、巻末に憲法及び法令集があるが、用語解説は設けられていない。 ・「ズームイン」「チャレンジ公民」等の特設ページで発展的学習につなげている。	・政治から経済へのながれで、量的に適量である。 ・学習のまとめとして、各章(大項目)ごとに重要語句の整理があり、発展的な学習課題も提示されている。 ・巻末に憲法及び法令集があるが、現代史年表と用語解説は設けられていない。 ・特設ページ「もっと知りたい」設け、発展的学習につなげている。	・政治から経済へのながれで、量的に適量である。 ・学習のまとめとして、各章(大項目)ごとに学習内容と重要語句の整理があり、発展的な学習課題も提示されている。 ・巻頭に現代史年表、巻末に憲法及び法令集があるが、用語解説は設けられていない。 ・「理解を深めよう」等の特設ページを設け、発展学習につなげている。
3 表記及び表現 (1)生徒にとって読みやすい表現 (2)印刷、写真等の見やすさ		・「です。ます。」調の表記で、文章表現は平易で理解しやすい。また、教科書の判型はA B版で大きい。 ・印刷は鮮明で、文字や写真・資料も見やすい。	・「です。ます。」調の表記で、文章表現は平易で理解しやすい。 ・印刷は鮮明で、文字や写真・資料も見やすい。	・「である。」調の表記で、文章表現は平易で理解しやすい。 ・印刷は鮮明で、文字や写真・資料も見やすい。また、文字はやや大きめである。	・「です。ます。」調の表記で、文章表現は平易で理解しやすい。 ・印刷は鮮明で、文字や写真・資料も見やすい。	・「です。ます。」調の表記で、文章表現は平易で理解しやすい。 ・印刷は鮮明で、文字や写真・資料も見やすい。	・「です。ます。」調の表記で、文章表現は平易であるが、文章での表現量はやや多い。 ・印刷は鮮明で文字は見やすいが、写真・資料はコンパクトである。	・「です。ます。」調の表記で、文章表現は平易で理解しやすい。 ・印刷は鮮明で、文字や写真・資料も見やすい。
4 使用上の便宜 (1)全体が構成見渡せるよう配慮 (2)課題発見、解決に向けた学習が効果的に進められる配慮 (3)印刷、装丁への配慮 (4)地域性への配慮		・2ページ見開き構成。 ・各章(大項目)の始めで討論や作業を中心とした学習課題を示し、章(大項目)末では学習を振り返って考えさせるページがある。 ・各単元ごとには様々な学習課題が多数提示されている。	・2ページ見開き構成。 ・各章(大項目)の始めで著名人の写真と言行録を使用し学習内容を示し、章(大項目)末では学習を振り返って考えさせるページがある。 ・各単元ごとには様々な学習課題が多数提示されている。	・2ページ見開きの構成。 ・各編(大項目)の始めで著名人の写真と言行録を使用し学習内容を示している。編(大項目)末には特に学習を振り返って考えさせるページは設定されていないが、同様のページは章中に示されている。 ・各単元ごとには様々な学習課題が多数提示されている。	・2ページ見開きの構成。 ・各編(大項目)の始めで事例に基づいた学習課題を示し、各章(大項目)末では学習を振り返って考えさせるページがある。 ・各単元ごとには様々な学習課題が多数提示されている。	・2ページ見開きの構成。 ・各編(大項目)の始めで作業学習を中心とした学習課題を示し、編(大項目)末では学習を振り返って考えさせるページがある。 ・各単元ごとには様々な学習課題が多数提示されている。	・2ページ見開き構成。 ・各章(大項目)の始めでは簡潔に学習課題を示している。章(大項目)末には特に学習を振り返って考えさせるページは設定されていない。 ・各単元ごとの学習課題はあまり提示されていない。	・2ページの見開き構成。 ・各章(大項目)の始めでは簡潔に学習課題を示している。章(大項目)末には特に学習を振り返って考えさせるページは設定されていない。 ・各単元ごとの学習課題はあまり提示されていない。

平成24年度八王子市立中学校使用教科用図書調査研究報告書（選定資料作成委員会）

種目 社会(公民的分野) (2/2枚目)

調査の観点	発行者名	東京書籍	教育出版	清水書院	帝国書院	日本文教出版	自由社	育鵬社
5 総合所見(重点調査項目) 言語活動の重視に対する 取り扱い 論述や議論などの言語活動 への取り扱い		各章末には言語活動に関する課題が示されている。 ・討論、模擬裁判、プレゼンテーション、レポート作成の方法が具体的に提示されている。 ・1単位時間ごとに言語活動に関する課題が提示されている。	各章末には言語活動に関する課題が示されている。 ・討論、模擬裁判、プレゼンテーション、レポート作成の方法が具体的に提示されている。 ・1単位時間ごとに言語活動に関する課題が提示されている。	各編末には言語活動の課題が示されていないが、言語活動にも活用できる特設ページを設けている。 ・レポート作成については、具体的な方法が提示されている。 ・全てではないが、1単位時間ごとに言語活動に関する課題が提示されている。	各部末には言語活動に関する課題が示されている。 ・討論、模擬裁判、レポート作成については、具体的な方法が提示されている。 ・全てではないが、1単位時間ごとに言語活動に関する課題が提示されている。	各編末には言語活動の課題が示されている。 ・討論、模擬裁判、プレゼンテーション、レポート作成の方法が具体的に提示されている。 ・1単位時間ごとに言語活動に関する課題が提示されている。	各章末には言語活動の課題が示されている。 ・討論、レポート作成の方法については、具体的に提示されている。 ・特に、1単位時間ごとには言語活動に関する課題は示されていない。	各章末には言語活動の課題が示されている。 ・討論、プレゼンテーション、レポート作成の方法が具体的に提示されている。 ・特に、1単位時間ごとには言語活動に関する課題は提示されていない。
新たな内容項目に対する 取り扱い 内容項目(1)の「ア 私たちが 生きる現代社会と文化」 現代社会における文化の意義 や影響への理解についての 取り扱い 我が国の伝統や文化への 関心についての取り扱い		文化の意義や影響、伝統や文化への関心については、「現代社会における文化の意義」「暮らしに生きる伝統文化」「日本文化の多様性」「文化の継承と創造」の4単位時間で取り扱っている。特設ページは特に設けられていない。	文化の意義や影響、伝統や文化への関心については、「進歩する科学(科学の発展とわたしたちの暮らし)」「芸術や宗教のもつ力(暮らしになかの芸術と宗教)」「暮らしの中に息づく文化(受け継がれる伝統や文化)」の3単位時間で取り扱っている。特設ページは特に設けられていない。	文化の意義や影響、伝統や文化への関心については、「私たちの生活と文化」の1単位時間で取り扱っている。特設ページは特に設けられていない。	文化の意義や影響、伝統や文化への関心については、「私たちの生活と文化1(科学技術の発達、芸術のもつ力)」「私たちの生活と文化2(宗教のもつ力、異文化理解)」「伝統文化に根ざす現代」の3単位時間で取り扱っている。特設ページは特に設けられていない。	文化の意義や影響、伝統や文化への関心については、「現代社会の文化の多様性」「受け継ぎ、創造する日本の伝統・文化」の2単位時間で取り扱っている。写真資料を中心とした特設ページが2ページ設けられている。	文化の意義や影響、伝統や文化への関心については、「文化の継承と創造」の1単位時間で取り扱っている。読み物を中心とした特設ページが6ページ設けられている。	文化の意義や影響、伝統や文化への影響については、「文化の意義と影響」「科学技術の発達と私たちの生活」「文化の継承と創造の意義」の3単位時間で取り扱っている。日本の伝統文化に関する折り込み写真が2ページ設けられている。
新たな内容項目に対する 取り扱い 内容項目(1)の「イ 現代社会 をとらえる見方や考え方」 現代社会をとらえる見方や 考え方の基礎を養う学習の 重視についての取り扱い(対 立と合意、効率と公正)		現代社会の見方や考え方については、5単位時間で構成されている。対立と合意、効率と公正については具体的な事例を取り上げながら学べるように配慮されている。	現代社会の見方や考え方については、3単位時間で構成されている。対立と合意、効率と公正については具体的な事例を取り上げながら学べるように配慮されている。	現代社会の見方や考え方については、2単位時間で構成されている。対立と合意、効率と公正については簡潔に取り扱っている。	現代社会の見方や考え方については、3単位時間で構成されている。対立と合意、効率と公正については具体的な事例を取り上げながら学べるように配慮されている。	現代社会の見方や考え方については、5単位時間で構成されている。対立と合意、効率と公正については具体的な事例を取り上げながら学べるように配慮されている。	現代社会の見方や考え方については、4単位時間で構成されている。対立と合意、効率と公正については簡潔に扱っている。	現代社会の見方や考え方については、4単位時間で構成されている。対立と合意、効率と公正については具体的な事例を取り上げながら学べるように配慮されている。
新たな内容項目に対する 取り扱い 内容項目(4)「イ よりよい 社会を目指して」 内容構成と取り扱い		終章の「よりよい社会をめざして」の中で取り扱っている。3年間の社会科学習のまとめとして、「持続可能な社会を形成する」観点から自ら課題を設定してレポートを作成する学習活動を提示している。 ・レポートの作成方法については、具体的に示している。	終章の「持続可能な社会の実現に向けて」の中で取り扱っている。3年間の社会科学習のまとめとして、「未来へのわたしの約束をつくらう」をテーマに自ら課題を設定しレポートを作成する学習活動を提示している。 ・レポートの作成方法については、簡潔に示している。	終編の「持続可能な未来へ」の中で取り扱っている。3年間の社会科学習のまとめとして、「卒業論文を書いてみよう」をテーマに自ら課題を設定しレポートを作成する学習活動を提示している。 ・卒業論文の作成方法については、簡潔に示している。	終部の「持続可能な社会をめざして」の中で取り扱っている。3年間の社会科学習のまとめとして、「持続可能な社会の形成のためには何をすべきか」の観点で、自ら課題を設定しレポートを作成する学習活動を提示している。 ・レポートの作成方法については、具体的に示している。	終編の「持続可能な社会をめざして」の中で取り扱っている。3年間の社会科学習のまとめとして、「持続可能な社会を実現できるか」の観点で、自ら課題を設定しレポートを作成する学習活動を提示している。 ・レポートの作成方法については、かなり具体的に示している。	終章の「持続可能な社会を目指して」の中で取り扱っている。3年間の社会科学習のまとめとして、「持続可能な社会をつくるために私たちは何ができるか」の観点で、自ら課題を設定し卒業論文を作成する学習活動を提示している。 ・卒業論文の作成方法については、簡潔に示している。	終章の「社会科のまとめ」の中で取り扱っている。3年間の社会科学習のまとめとして、「よりよい社会をつくる」観点で、自ら課題を設定しレポートを作成する学習活動を提示している。 ・レポートの作成方法については、具体的に示している。